

チャプリン初期短篇特集

—— キーストン、エッサネイ、ミューテュアル、ファースト・ナショナル時代 ——

映画が生んだ喜劇の天才チャールズ・チャプリン(1889～1977)が逝ってはや一年の歳月が過ぎ去ろうとしています。この偉大な映画作家が残した不滅の業績の一端を偲ぶべくフィルムセンターでは、チャプリンの一周忌にあたる12月25日の中には喜んで、小特集《チャプリン初期短篇特集》を上映することにいたしました。ユナイテッド・アーチストズ映画として発売されたチャプリンの数々の長編映画にはそれなりの優れた芸術価値が含まれていますが、今回の小特集ではチャ

プリン芸術の真髄が最も純粋な形で表現されている初期の短篇映画、つまり、キーストン映画時代からファースト・ナショナル映画時代までの作品に的をしぼり、チャプリン芸術の素晴らしさを充分味わっていただきたいと思っております。チャプリン映画をこよなく愛好される方々の御鑑賞をおすすめいたします。

* 日曜・祝日は休館。開映は午後3時・6時15分の2回（先着順にて定員239名に達し次第締め切ります。開館は12時30分）

1978年12月 フィルムセンター
一般200円、学生140円、小人100円

期	日	上	映	作	品	
12月14日(木)、15日(金)	16日(土)、18日(日)	チャプリニア(1巻)、成功争ひ(1巻)、総理大臣(2巻)、他人の外套(2巻)、舞台裏(2巻)、醜女の深情(37分)	デブの選手(2巻)、	メーベルの結婚生活(1巻)、	男か女か(1巻)	
19日(火)、20日(水)	21日(木)、22日(金)	チャップリンとパン屋(2巻)、	マーベルとチャップリン(1巻)、	夜通し転宅(1巻)、	チャップリンの拳闘(2巻)、	アルコール先生公園の巻(1巻)
23日(土)、25日(日)	26日(月)、27日(火)	チャップリンの失恋(2巻)、	チャップリンのお仕事(2巻)、	チャップリンの女装(2巻)、	チャップリンの掃除番(2巻)	
1月5日(金)	6日(土)	チャップリンの舟乗り生活(2巻)、	チャップリンの寄席見物(2巻)、	チャップリンの改悟(2巻)、	チャップリンの消防夫(2巻)	
8日(月)	9日(火)	チャップリンの大酔(2巻)、	チャップリンの勇敢(2巻)、	チャップリンの移民(2巻)、	チャップリンの冒険(2巻)、	ボンド(1巻)
		チャップリンの替玉(20分)、	チャップリンの番頭(20分)、	チャップリンの道具方(20分)、	チャップリンのスケート(19分)	
		犬の生活(40分)、	担へ銃(40分)			
		キッド(55分)、	給料日(23分)			
		のらくら(33分)、	偽牧師(43分)			

キーストン映画 (1914年)

成功争ひ Making a Living 監督ヘンリー・レアマン 出演チャプリン (街のペテン師)、ヘンリー・レアマン (令嬢の婚約者)、ミンタ・ダーフィー、チェスター・コンクリン (警官、ゴロツキ)、アリス・ダヴンポート(令嬢の母親)、ヴァージニア・カートリー (令嬢) 無声1巻 日本公開1915年6月中旬 電気館

総理大臣 Caught in a Cabaret 監督メーベル・ノーマンド、チャプリン 脚本チャプリン 出演チャプリン、M・ノーマンド (上流社会の令嬢)、ハリ・マッコイ (メーベルの恋人)、アリス・ダヴンポート (メーベルの母親)、チェスター・コンクリン (キャバレーのボーイ)、マック・スウェイン (暴漢)、ミンタ・ダーフィー (踊子)、フィリス・アレン、ゴードン・グリフィス、ハンク・マン、エドガー・ケネディ、アリス・ホーウェル 無声2巻 日本公開1917年10月 キネマ倶楽部

デブの選手 The Knockout (The Fighting Champion) 監督マック・セネット、チャプリン 共演ファッティ・アーバックル、ミンタ・ダーフィー、マック・スウェイン、ハンク・マン、スリム・サマーヴィル、アル・セント・ジョン、エドガー・ケネディ、マック・セネット、アリス・ホーウェル、チャーリー・チェース 無声2巻 日本公開1917年12月31日 電気館

メーベルの結婚生活 Mabel's Married Life 監督メーベル・ノーマンド、チャプリン 脚本チャプリン 共演M・ノーマンド、マック・スウェイン、アリス・ダヴンポート、ハンク・マン、チャーリー・マーレイ、ハリ・マッコイ、アリス・ホーウェル、ウォーリス・マクドナルド 無声1巻

男か女か The Masquerader 監督・脚本チャプリン 共演ファッティ・アーバックル、ミンタ・ダーフィー、チャーリー・マーレイ、チャーリー・チェース、フリッツ・シェード、ハリ・マッコイ、セシル・アーノルド 無声1巻 日本公開1915年5月中旬 帝国館

他人の外套 His Trysting Place 監督・脚本チャプリン 共演メーベル・ノーマンド、マック・スウェイン、フィリス・アレン 無声2巻 日本公開1916年11月3日 キネマ倶楽部

チャップリンの道具方 The Property Man (Drops) 監督・脚本チャプリン 共演フリッツ・シェード、マック・セネット、マック・スウェイン、アリス・ダヴンポート、フィリス・アレン 無声2巻 日本公開1917年9月29日 キネマ倶楽部

醜女の深情 Tillies Punctured Romance 原作エドガー・スミス 脚色ハンプトン・デル・ルス 監督マック・セネット 出演チャプリン (都会のイカサマ師)、マリー・ドレスラー(田舎娘ティリー)、メーベル・ノーマンド(イカサマ師の情婦)、マック・スウェイン(ティリーの父)、チャールズ・ベネット(ティリーの伯父)、エドガー・ケネディ (レストランの主人)、チェスター・コンクリン、チャーリー・チェース、チャーリー・マーレイ、ミンタ・ダーフィー、ゴートン・グリフィス、フィリス・アレン、アリス・ダヴンポート、ハリ・マッコイ、アリス・ホーウェル、スリム・サマーヴィル、ハンク・マン、ウォーリス・マクドナルド、アル・セント・ジョン 無声6巻 日本公開1916年2月中旬 東京倶楽部

チャップリンとパン屋 Dough and Dynamite 監督・脚本チャプリン 共演チェスター・コンクリン、フィリス・アレン、フリッツ・シェード、チャーリー・チェース、スリム・サマーヴィル、ウォーリス・マクドナルド、セシル・アーノルド、ノーマ・ニコルズ、ウィヴィアン・エドワード 無声2巻 日本公開1916年7月下旬 電気館

メーベルとチャップリン Getting Acquainted 監督・脚本チャプリン 共演メーベル・ノー

エッサネイ映画 (1915～16)

全作品とも監督・脚本はチャプリン、撮影はローランド・トサローの担当

夜通し転宅 A Night Out 出演チャプリン (夢遊病者)、ベン・ターピン (その友人)、レオ・ホワイト (フランス人客)、バッド・ジャミスン (司厨長)、エドナ・パーヴィアンス (その妻) 無声2巻 日本公開1915年9月上旬 帝国館

チャップリンの拳闘 The Champion 出演チャプリン(挑戦者)、バッド・ジャミスン (拳闘家)、エドナ・パーヴィアンス(トレーナーの娘)、ロイド・ベーコン (トレーナー)、ロンコ・ビリー・アンダーソン(拳闘家)、レオ・ホワイト(金持ちの拳闘愛好家)、ベン・ターピン (挑戦者の仲間) 無声2巻 日本公開1916年11月19日 電気館

アルコール先生公園の巻 In the Park 出演チャプリン(散歩する人)、エドナ・パーヴィアンス(可愛い娘)、レオ・ホワイト (内気な恋人)、ロイド・ベーコン(すり)、バッド・ジャミスン (警官) 無声1巻 日本公開1915年11月中旬 帝国館

チャップリンの失恋 The Tramp 出演チャプリン(放浪者)、エドナ・パーヴィアンス (農家の娘)、ロイド・ベーコン(若い男)、フレド・グッドウィン (農場主)、パディ・マクガイアー (農場の使用人)、バッド・ジャミスン、レオ・ホワイト (浮浪者) 無声2巻 日本公開1916年12月30日 電気館

チャップリンのお仕事 Work 出演チャプリン(年季奉公人)、チャールズ・インスリー(経師屋の親方)、エドナ・パーヴィアンス(メイド)、ビリー・アームストロング(邸宅の主人)、マータ・ゴールデン(その妻)、レオ・ホワイト (夫人の愛人)、パディ・マクガイアー(警官) 無声2巻 日本公開1916年

チャップリンの女装 A Woman 出演チャプリン(恋人)、エドナ・パーヴィアンス (エドナ)、チャールズ・インスリー(父親)、マータ・ゴールデン(母親)、マージー・レイジャー (父親が言い寄ろうとする女)、ビリー・アームストロング(母親に言い寄る男)、レオ・ホワイト (オシヤレ紳士) 無声2巻

チャップリンの掃除番 The Bank 出演チャプリン(掃除夫)、エドナ・パーヴィアンス (タイピスト)、チャールズ・インスリー (銀行の支店長)、カール・ストックデール(出納係)、ビリー・アームストロング(押入り強盗)、ジョン・ランド(別の掃除夫)、フレド・グッドウィンズ(管理人)、レオ・ホワイト (お客) 無声2巻 日本公開1917年3月中旬 キネマ倶楽部

チャップリンの舟乗り生活 Shanghaied 出演チャプリン(航海士見習)、エドナ・パーヴィアンス(その恋人エドナ)、ウエズリー・ラッグルズ(エドナの父親、船主)、ジョン・ランド (航海士)、バッド・ジャミスン (船長)、ビリー・アームストロング(二等航海士)、レオ・ホワイト、パディ・マクガイアー、フレド・グッドウィン(三人の水夫) 無声2巻

チャップリンの寄席見物 A Night in the Show 出演チャプリン(紳士)、エドナ・パーヴィアンス(一階前方の上等席の貴婦人)、ベン・ターピン(天井桟敷の若者)、レオ・ホワイト(手品師)、ウエズリー・ラッグルズ(ボックス席の観客)、ディー・ランプトン(肥った男)、メイ・ホワイト(踊子)、バッド・ジャミスン、ジェームズ・T・ケリ(歌手)、パディ・マクガイアー、フレド・グッドウィン(観客)、フィリス・アレン(醜い婦人)、ジョン・ランド (音楽家、観客) 無声2巻 日本公開1917年3月上旬 キネマ倶楽部

チャップリンの改悟 Police 出演チャプリン(押入り強盗)、エドナ・パーヴィアンス(女主人)、ウエズリー・ラッグルズ(せむしの男)、ジェームズ・T・ケリ(酔払い)、レオ

声2巻 日本公開1917年11月10日 キネマ倶楽部

ミューテュアル映画 (1916～17)

全作品とも監督・脚本はチャプリン、撮影はローランド・トサローとウィリアム・C・フォスターの担当

チャップリンの消防夫 The Fireman 出演チャプリン(消防夫)、エドナ・パーヴィアンス(エドナ)、ロイド・ベーコン(その父)、エリック・キャンベル(消防署長)、レオ・ホワイト(火事を出した家の主人)、アルバート・オースティン、ジョン・ランド、ジェームズ・T・ケリ、フランク・J・コールマン (いずれも消防夫) 無声2巻 日本公開1917年7月7日 電気館

チャップリンの大酔 One A.M. 出演チャプリン(夜遊びをする男)、アルバート・オースティン(タクシーの運転手) 無声2巻 日本公開1917年10月1日 三友館

チャップリンの勇敢 Easy Street 出演チャプリン(放浪者のちに警官)、エドナ・パーヴィアンス(教会の娘)、エリック・キャンベル(悪漢のボス)、アルバート・オースティン(牧師、警察署長)、ジェームズ・T・ケリ(宣教師警官)、ヘンリー・バーグマン(無政府主義者)、ジョン・ランド(子沢山の父親、警官)、シャーロット・ミヌー(ボスの妻)、ロイド・ベーコン(モルヒネ中毒患者)、レオ・ホワイト、フランク・J・コールマン (警官) 無声2巻 日本公開1918年5月17日 有楽座

チャップリンの移民 The Immigrant 出演チャプリン(ヨーロッパからアメリカへの移民)、エドナ・パーヴィアンス (同じく移民する女)、アルバート・オースティン(ロシア人の移民)、ヘンリー・バーグマン (移民船の食堂に姿を見せる大柄の婦人、レストランの画家)、スタンリー・サンフォード(イカサマ賭博師)、エリック・キャンベル(レストランの給仕)、ジョン・ランド(文なしのお客)、フランク・J・コールマン(レストランの主人)、ジェームズ・T・ケリ (老移民) 無声2巻 日本公開1918年8月2日 富士館

チャップリンの冒険 The Adventure 出演チャプリン(脱走した囚人)、エドナ・パーヴィアンス(若い娘)、ヘンリー・バーグマン (その父、判事)、エリック・キャンベル(ひげ面の招待客)、アルバート・オースティン(執事)、ジェームズ・T・ケリ (山羊ひげの小柄な老人)、ジョン・ランド (招待客)、フランク・J・コールマン(看守)、メイ・ホワイト (太った女の招待客)、高野虎市(運転手) 無声2巻 日本公開1918年1月1日 電気館

チャップリンの替玉 The Floorwalker 出演チャプリン(店員)、エドナ・パーヴィアンス(美人の秘書)、エリック・キャンベル (マネージャー)、ロイド・ベーコン(売場主任)、アルバート・オースティン(売子)、シャーロット・ミヌー(女刑事)、レオ・ホワイト (シックなお客)、ヘンリー・バーグマン(子供に甘い老人)、ジェームズ・T・ケリ(エレベーター掛り) 無声2巻 日本公開1917年7月4日 電気館

チャップリンの番頭 The Pawnshop 出演チャプリン(質屋の店員)、エドナ・パーヴィアンス(質屋の娘)、ヘンリー・バーグマン (質屋の主人)、ジョン・ランド(別の店員)、アルバート・オースティン (目覚し時計を質入れに来る男)、ジェームズ・T・ケリ(警官)、ウエズリー・ラッグルズ(紙幣を持った男)、エリック・キャンベル(詐欺師)、フランク・J・コールマン (警官) 無声2巻 日本公開1917年10月20日 三友館

チャップリンの舞台裏 Behind the Screen 出演チャプリン(小道具係)、エドナ・パーヴィアンス(小道具係助手)、エリック・キャンベル(小道具係の親方)、ヘンリー・バーグマン

(女優)、フランク・J・コールマン、ウエズリー・ラッグルズ (俳優) 無声2巻 日本公開1918年1月 電気館

チャップリンのスケート The Rink 出演チャプリン(放浪者)、エドナ・パーヴィアンス(若い娘)、フランク・J・コールマン (その父親)、エリック・キャンベル(スタウト氏)、ヘンリー・バーグマン(スタウト夫人)、アルバート・オースティン(コック長)、ジョン・ランド(レストランの給仕)、ジェームズ・T・ケリ(コック)、ロイド・ベーコン (言い寄る男)、シャーロット・ミヌー(エドナの友人) 無声2巻 日本公開1918年1月10日 電気館

ファースト・ナショナル映画

全作品とも監督・脚本はチャプリン、撮影はローランド・トサローの担当

犬の生活 A Dog's Life (1918年4月14日封切) 出演チャプリン(放浪者)、エドナ・パーヴィアンス(キャバレーの女性歌手)、トム・ウィルソン(警官)、シドニー・チャプリン (屋台のホット・ドッグ屋)、ビリー・ホワイト(キャバレーの支配人)、アルバート・オースティン(悪漢)、ジェームズ・T・ケリ (悪漢の仲間)、ヘンリー・バーグマン(肥った婦人) 無声3巻 日本公開1919年7月13日 電気館

担へ銃 Shoulder Arms (1918年10月20日封切) 出演チャプリン(アメリカ兵サミ)、エドナ・パーヴィアンス(フランス娘)、シドニー・チャプリン(戦友、ドイツ皇帝)、トム・ウィルソン(アメリカ軍の軍曹)、アルバート・オースティン(ドイツ兵、アメリカ軍将校)、ヘンリー・バーグマン(ヒンデンブルク元帥、アメリカのバーテンダー)、ジャック・ウィルソン (ドイツ皇太子) 無声3巻 日本公開1919年7月8日 大阪朝日座

キッド The Kid (1921年6月2日封切) 出演チャプリン(浮浪者)、ジャッキー・クーガン(キッド)、エドナ・パーヴィアンス(母)、カール・ミラー(画家)、トム・ウィルソン(警官)、ヘンリー・バーグマン(簡易宿泊所の主人)、シドニー・チャプリン(孤児収容所の係員)、フィリス・アレン(乳母車の女)、アルバート・オースティン(詐欺師)、チャック・レイスナー(売春宿の主人)、リタ・グリー(悪魔) 無声6巻 日本公開1921年7月30日 明治座

給料日 Pay Day (1922年4月2日封切) 出演チャプリン(煉瓦職人)、マック・スウェイン(親方)、エドナ・パーヴィアンス(その娘)、シドニー・チャプリン(行商人)、フィリス・アレン(煉瓦職人の妻)、アルバート・オースティン、ジョン・ランド、ロイヤル・アンダーウッド(煉瓦職人)、ヘンリー・バーグマン、アラン・ガルシア (夜歩きする人) 無声2巻 日本公開1922年12月30日 電気館

のらくら The Idle Class (1921年8月25日封切) 出演チャプリン(浮浪者、紳士)、エドナ・パーヴィアンス(その愛人)、マック・スウェイン(愛人の父親)、リタ・グリー(愛人の母親、女中)、ヘンリー・バーグマン(ほんやりした浮浪者)、ジョン・ランド(公園のベンチで隣に坐った男)、レクス・ストーリ(スリ)、アラン・ガルシア(ゴルファー) 無声2巻 日本公開1921年12月30日 電気館

偽牧師 The Pilgrim (1922年8月25日封切) 出演チャプリン(脱獄囚、偽牧師)、エドナ・パーヴィアンス(エドナ)、キティ・ブラドバリ(その母ブラउन夫人)、マック・スウェイン(教会の執事)、シドニー・チャプリン(訪問客)、メイ・ウェルズ(その妻)、ディンキ・ディーン(その子)、チャック・レイスナー(囚人仲間)、トム・マーレイ(保安官)、レイモンド・リー(本物の牧師)、ロイヤル・アンダーウッド(年長者)、ヘンリー・バーグマン(汽車の中で隣に坐った男)、モンタ・ベル(警官) 無声4巻 日本公開1923年6月15日